

- 自動化されたソフトウェアベースの水晶発振器 VCXO と TCXO 温度テストシステムです。
- 温度上の周波数を測定します。
- パラメータとカーブフィット特性は、品質管理 (QC) の制限定義を容易に確認できます。
- 異なる周波数の水晶発振器を一回の温度テストで測定可能です。
- 全てのデータは、Microsoft Access™ データベースで公開されます。
- データは、カスタムデータ解析のために Microsoft Excel™ に出力可能です。
- 水晶発振器のパーツ番号は、測定パラメータ、品質管理 (QC) の制限、温度テストのポイントとデータ出力をセットする際に使用できます。



- 電子交換対応です。
- 高速の周波数測定です。
- 約1.5時間で512個のパーツの周波数摂動テストが行えます。
- チャンバーは、64個取りの8つの測定ボードを持ってあります。(トータルで512個のパーツ)
- 2.0x2.5, 2.5x3.2, 3.2x5, 3.5x6, 5x7, 5x7.5, 9x14, DIP (フル及びハーフサイズ) を含むソケットPCBが利用可能です。
- LVDS, PECL, ECL, CMOSとTTL デバイス用の測定ボードの利用が可能です。
- 代替のPPB 測定オプションの利用が可能です。

仕様

水晶発振器周波数帯:	10 KHz から 1 GHz
温度の安定性:	± 0.1
温度範囲:	-55 から 85 (LCO ₂)
	-65 から 85 (LN ₂)

システム構成

- S&A 4350 温度テストチャンバー
(LCO_2 または LN_2)
- S&A 250B-1 ネットワークアナライザー
- 8ポジションカードケースと
バックプレーンPCB
- DUT 電力供給
- コンピュータ・・・
Pentium III以上, PCI スロット空き × 2
(うち1スロットはフルサイズ)
- S&A MFC-100 カード
(フルサイズのPCIスロット)
- National GPIB カード
- Windows[®] ベースのシステムソフトウェア
- 代替 PPB オプション:
周波数合成器
カウンター

サンプルレポート



サンダースジャパン株式会社

〒105-0013 東京都港区浜松町2-1-15 芝パークビル10F Tel 03-5777-9177 Fax 03-5401-8774
E-mail: japansales@saunders-assoc.com World Wide Web <http://www.saunders-assoc.com>